



直線ABは長軸、CDは短軸、ACを結び、Oを中心にOCを半径とする円をかき、AO線上の交点をEとする。AC線上に $\overline{AE}$ に等しく $\overline{CF}$ をとる。AFの2等分垂直線を引き、AO DO線上の交点をG、Hとする。OB、OC線上にそれぞれ $\overline{GO}$ に等しく $\overline{IO}$ を、 $\overline{HO}$ に等しく $\overline{JO}$ をとる。Gを中心にAGを半径とする円をかき、同じ半径でIを中心に円をかく。またHを中心にCHを半径とする円をかき、同じ半径でJを中心に円をかけば近似楕円をかけます。